

別記様式

令和4年度学校評価報告書

令和5年3月13日

北海道教育委員会教育長 様

北海道東川高等学校長 水 澤 弘 幸

次のとおり令和4年度の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

- 1

教育活動に主体的に取り組み、自分の夢や目標を大切にし、達成に向けて継続的に努力する生徒を育成する。
- 2

互いを認め合い高め合うとともに、自他の生命を尊重し行動する生徒を育成する。
- 3

基本的な生活習慣や規範意識を身に付け、自律的に行動する生徒を育成する。
- 4

望ましい職業観・勤労観を身に付け、社会及び職業に円滑に移行できる生徒を育成する。
- 5

故郷を理解し愛するとともに、グローバルな視点で物事を考え行動することができる生徒を育成する。

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	・ICTの活用等により授業改善に取り組み、指導方法等の工夫改善に取り組んだ。	・引き続き生徒、保護者の期待に応えられるよう希望する。
改善方策	教科指導力の向上を図り、基礎基本の徹底を中心に、生徒の実態に応じた柔軟な指導を実践するとともに、引き続き、ICT機器等を活用した授業改善に取り組む。	
生徒指導	・他を思いやり、尊重する意識を高める指導が定着し、いじめの未然防止に一定の成果があった。自主的な行動が取れるよう、個々の役割を明確にし、対話を重視した指導に努めた。	・コロナ禍による行事の中止等があったが、生徒同士の協働を推進する取組をサポートしてほしい。
改善方策	自主的で効果的な活動ができるように、指導と支援に努めながら、時代に即した実施方法を検討していく。	
進路指導	・多岐にわたる生徒の進路希望実現に向けて、キャリア教育をより一層充実させた。	・本校の特色である福祉・介護教育への取組を充実させ、キャリア教育を一層充実させることを希望する。
改善方策	生徒の自己実現を適切に支援する進路指導体制を構築し、その充実を目指す。	
健康安全指導	・スクールカウンセラーとの連携や早期対応により、いじめの未然防止や友人との好ましい人間関係の構築に向けて、一定の成果を上げることができた。	・いじめ、悩み相談等については日頃の積み重ねを大事にし、寄り添う指導をお願いしたい。
改善方策	生徒一人ひとりの安全意識と教職員の危機管理能力を高めるとともに、日常的に生徒理解に努め、スピード感のある対応を行う。	
公表方法	学校ホームページで公表する。	

- 3 添付資料
- (1)

令和4年度 北海道東川高等学校 自己評価及び学校関係者評価
- (2)

令和4年度 学校評価アンケート（PTA&教職員）